



新宿区

『新宿力』で創造する
やすらぎとにぎわいのまち新宿

平成31年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
平成31年2月8日(金)

事業名	障害を理由とする差別の解消の推進	予算(案)の概要 55、56、57 ページ
予算額	34,397 千円 (拡充) (前年度予算額 25,097 千円)	
取材先	福祉部障害者福祉課長 太田 (電話 03-5273-4513)	

障害を理由とする差別の解消の推進

事業概要

「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)」の趣旨を踏まえ、障害の特性に応じたコミュニケーション支援等の推進や区民への啓発活動を行います。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、以下の取組みを行います。

バリアフリーマップの刷新(拡充)

平成23年度からホームページで公開している「新宿らくらくバリアフリーマップ」を、東京2020大会にむけて刷新し、区民や国内外から訪れる障害者の利便性の向上を図ります。

★主な特徴

- 設備の逆引き検索 ●スマートフォン対応
- 音声案内機能やバリアフリールート ●英語対応

11,319千円



障害者や高齢者への介助の基礎を学ぶ研修の開催(新規)

- 座学と実技による「サービス介助基礎研修」の実施
- 区民及び区内飲食店従業員など在职・在学の16歳以上の方約100名を対象(25名ずつ4回、すべて6月下旬を予定)
- 研修受講者には修了証・修了バッジを贈呈
- 東京2020大会関連イベントや障害者団体等が主催するイベント等におけるボランティア活動への動機付けに有効



587千円

障害者スポーツを通じた障害理解のための講演会の開催(新規) 163千円

- 障害者スポーツを取り巻く状況、パラリンピックの歴史・魅力・意義、心のバリアフリーへの取り組みなどをテーマに講演(11月初旬を予定)
- 映像によるパラリンピック競技の紹介



新宿らくらくバリアフリーマップとは

- 新宿区内の施設などのバリアフリー情報をWEB上に掲載しています。
- 施設の種類や地域で絞りこみ、行きたい施設を選択し、バリアフリー設備の状況を確認できます。(区有施設や公園、商業施設など約430所の施設情報を掲載)

「本庁舎」を選択

選択した施設が地図上に表示される

「本庁舎」のバリアフリー設備の状況や開庁時間等の詳細情報を表示

新バリアフリーマップの特徴

スマートフォン対応

パソコン版と同等の機能がスマートフォンから利用可能

設備の逆引き検索

ピクトグラムからバリアフリー設備の検索が可能

音声案内機能

バリアフリールート
主要な5施設と最寄り駅間を案内

英語対応

バリアフリー情報、
地図ページ等を英語に翻訳

【設備の逆引き検索イメージ】

●だれでもトイレ、車いす専用駐車場、エレベーターなど、利用したい設備を選択し、該当する施設を一覧で表示

設備を選択
(複数選択可)



検索結果：4件

該当する施設数及び施設一覧を表示

【バリアフリールート表示イメージ】

●主要な5施設

- ・本庁舎
- ・第2分庁舎
- ・東京都庁
- ・新宿観光案内所
- ・新国立競技場

